

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2004年7月13日

2004年7月11日の概況

州西部を中心に各地に降雨があった。気温は平年より低目であり、平均気温はSW地区では略平年並みであったが、その他の地区では凡そ4~7度F平年を下回った。1週間の降水量は、NW地区では平均29インチ、Cen. 1.11インチ、SW地区0.93インチであった。東部3地区では0.67~1.59インチであった。1週間の週平均農作業稼働日数は、4.9日(前週：5.4日)であった。Topsoil水分は多少前週より改善したが、Subsoilの水分に多少下降した。

HRS小麦68%が出穂した。昨年並びに平年より早い進捗だが、成熟は前年及び平年より遅れている。全体の21%が乳熟期に入った(昨年：38%、5年平均：28%)。Durum小麦には降雨が特に有効であった。生殖成長は昨年並びに平年より遅れているが、36%が出穂し、6%が乳熟期となった(昨年：18%、5年平均：11%)。作柄は気温の上昇で改善したが、HRSでは播種が遅かった圃場の小麦の状態は平年以下であった。Durum小麦も前週より改善したが、昨年の作柄より多少低い。

農務省7月1日付け春小麦の生産量予想が発表された。

Durum小麦の単位収量は、28.0ブッシェル(昨年：29.5ブッシェル)。HRSは36.0ブッシェル(昨年：39.5ブッシェル)であった。明細は別表の通り。

土壌水分：7月11日現在

Topsoil

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
This Week	4	11	70	15
Last week	6	14	69	11
Last Year	4	14	69	13
5-Year Ave.	6	14	70	10

Subsoil

This Week	13	15	55	17
Last Week	11	16	62	11
Last Year	4	15	69	12
5-Year Ave	5	13	71	11

小麦成育状況：7月11日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Durum Wheat				
Jointed (%)	79	65	89	87
Boot (%)	57	38	68	63
Headed (%)	36	21	47	37
Milk (%)	6	1	18	11
HRS Wheat				
Jointed (%)	95	87	97	96
Boot (%)	84	69	88	84
Headed (%)	68	43	73	66
Milk (%)	21	10	38	28

小麦作柄状況：7月11日現在

Wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Durum (%)	2	6	24	54	14
Last week (%)	4	8	29	56	3
HRS (%)	2	6	20	49	23
Last week (%)	3	8	22	48	19

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service, US31

農務省7月1日付け春小麦生産量予想：

Durum Wheat

Crop Year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2003	2004	2003	2004		2003	2004
				June 1	July 1		
N. Dakota	1,980	1,850	29.5	-	28.0	58,410	51,800
US Total	2,869	2,671	33.7	-	33.2	96,637	88,571

HRS Wheat

Crop Year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre		Production 1,000 bushels		
	2003	2004	2003	2004	2002	2003	2004
N. Dakota	6,400	6,200	39.5	36.0	165,200	252,800	223,200
US Total	13,429	13,210	39.7	37.9	388,917	532,820	500,765

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com